

参考情報

《取組の背景》

こだわりをもつ“大人の女性”に本物の情報を

昨今、ヘアサロンやネイルサロン選びで主に利用されているサイトは、クーポンや割引セットを紹介しているサイトが中心となっています。一方、料金だけではなく深い本物の情報を求めている20代後半のこだわりを持った“オトナの女性”向けに深い情報を掲載している独自のヘアスタイル・サロン情報サイトが少ない状況でした。

そこで、グルメサイト「ヒトサラ」でも料理人の顔が見える事の特徴として運営しているUSENは、ヘアサロンでもスタイリストの技術やセンス、人柄などパーソナリティまで深い情報を掲載、さらにスタイリストが自ら最新トレンドや都内のサロンならではの仕事情報等を発信するサービスが必要と考え、スタイリストに特化しリッチな情報を集約したサイト「bangs（バンクス）」をオープンするに至りました。

《双方のメリットを創出》

ユーザー想いであることは、ヘアサロン想いでもあった

現在のクーポンや割引でサロンを選ぶことを目的としたサイトやフリーマガジンが広がっていく事で技術に対する対価ではなく、価格だけが取り上げられ本当に技術を持ったトップスタイリストが正当に評価されているとは言いがたい状況が広がっています。

そこで、「bangs（バンクス）」では既存クーポンサイトでは知り得ないスタイリストの深い情報を発信する事で、スタイリストの本当の技術の評価と、本物を求める“大人の女性”をマッチングする事で現在の美容サイトにおける欠点を補い双方に大きなメリットを提供できると考えています。

今回、サイトオープンにあたり雑誌やメディアで取り上げられる有名サロンが集中している「青山・表参道」「銀座」「中目黒・代官山」「渋谷」といった実力派スタイリストが集まり日本全国のスタイリスト、サロンに影響を与えている地域に絞って情報提供する事で、他の地域でもスタイリストの技術やパーソナリティを知る事でユーザーにもこれまでの美容サイトでは得られなかった価値を提供するサービスを作っていきたいと考えました。

今後も「bangs（バンクス）」では、スタイリストの技術や人柄を発信できるコンテンツ提供の発表を予定しています。

「bangs」という名称

「bangs」という名称は、スタイリストの技術が問われるといわれる「bang（前髪）」と、スタイリストの「s」とによる造語です。また、「bang（前髪）」の表現は各々のスタイリストによっても千差万別であることから、複数形の意味でもあります。

「bangs」ロゴマークおよびロゴタイプについて

「bangs」のロゴマークは「bangs」それぞれの文字が重なり合って融合した様を表現しています。それは、「bangs」が「スタイリスト」と「お客様」との架け橋になるだけでなく、「スタイリスト」、「お客様」、「bangs」の三者が一体となって創造（クリエイティブ）していく様を表現しました。

また、ロゴタイプのその鋭利なエッジの部分は、スタイリストは毎日接しているお客様の髪の毛の断面をイメージしています。

【本件に関する報道関係者からのお問い合わせ先】

株式会社USEN 広報担当 清水さやか
TEL:03-6823-7012 FAX:03-6741-4613
E-mail:public-relations@usen.co.jp